

キャリアの軌跡

vol.82
2020.1.20

長崎大学病院
医療教育開発センター発行

医師としても、ママとしても活躍中！川原知瑛子先生に聞きました！



Q1.初期研修先はどういう基準で選びましたか？

元々、父の転勤で対馬に三年間住んでいたことや離島に旅行に行っていた経験があり、医者が少ない地域が多い離島の医療に興味がありました。また、妊娠・出産のタイミングを考えて、初期研修先に上五島病院を選びました。上五島病院での研修はすごく楽しかったです。

profile

- ・長崎市出身
- ・長崎大学医学部卒業 2011.3月
- ・現在医師9年目
- ・初期研修先：上五島病院
- ・認定内科医（医師6年目）及び家庭医療専門医（医師7年目）に加えて、産業医（医師4年目）も取得。
- ・趣味は食べることと料理



←上五島病院

Q2.3人のお子さんの子育てをしながら医師として活躍している先生。仕事と子育ての両立は？

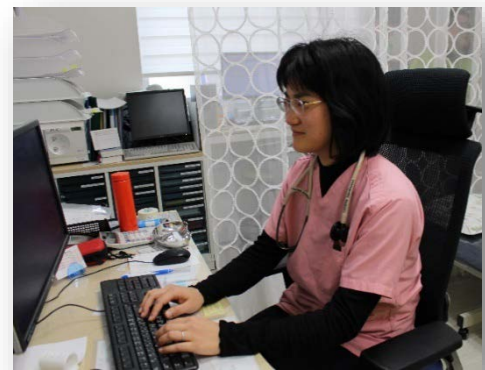
女性医師はいろんな働き方があります。パートタイマーや外来、検査などにシフトしたり……。

その中で自分に合った働き方を選べるのは魅力だと思います。一方で非常勤だと育休の間が無給であったりすることもありますので出産などのタイミングが難しかったりします。

私は初期研修医を修了したあとに、もう一度医師として離島で働きたいという思いがありました。1人目出産後に主人（公務員）が1年間育休をとって協力してくれたため、半年間家族で上五島に住んで有川医療センターに勤務することが出来ました。その当時は男性の育休がブームになる少し前でしたが、上司の方も応援してくれていたそうです。

5年目以降は主人も仕事に復帰して子供は保育園に預けて共働きになりました。

子育てしながら仕事をするのは、子供の急な病気などで周囲に迷惑をかけてしまうことがあります。それでも働き続けることができるのは医療スタッフの方々のご理解がありサポートいただけるからです。もちろん家族の協力も欠かせません。働くからには責任感を持って、可能な範囲ではありますが自分なりに頑張りたいと思っています。



- ①医師1～2年目 上五島病院
- ②医師3～4.5年目 長崎医療センター
- ③医師4.5～5年目 上五島病院附属診療所 有川医療センター
- ④医師5～9年目 長崎医療センター及び谷川医院（2019年12月まで。2020年1月から川棚医療センター）



医学生や研修医に向けてメッセージ



女性医師が家庭を持ちながらキャリアを積んでいくのは大変ですが楽しいこともたくさんあります！

私は生活習慣病の指導を患者さんにすることがあるのですが、家庭を持つことによって実現可能なアドバイスができるようになり、家族を大事にしながら病気を治療していくという視点を持てるようになりました。

女性医師は医師として武者修行が必要な時期にライブイベントが重なることも多く、キャリア形成に悩むことも多いと思います。それぞれの事情があるので、悩むこともあるかと思いますが、ロールモデルを見つけることが目標や参考になるとと思います。

自分自身も誰かの良きロールモデルになれるようにこれからも頑張っていきたいと思っています。

浜田センター長との出会いは、12年前。なんとこの「キャリアの軌跡」がきっかけ！
「これ(キャリアの軌跡)を医学生に配ってくれない？」と浜田先生に頼まれたのが当時医学生だった川原先生だったそう。

川原先生 → 医学生時代の



2020年3月1日(日)

レジナビフェア福岡に長崎大学病院が出展します！

皆様のご来場をお待ちしております♪



民間医局

2020 福岡
～臨床研修・専門研修プログラム～
レジナビ Fair

3.1 SUN
マリンメッセ福岡

↓詳しくはコチラ

<https://www.residentnavi.com/rnfair/fg200301>



病院見学受付中！

詳しくはホームページかブログをチェック♪

医療教育開発センターホーム



ページはこちら！



医療教育開発センター 医師育成



キャリア支援プログラムはこちら！